

◆ 沼津市若山牧水記念館 ◆

古楽コンサートシリーズ 17

古楽器による 郷愁のコンサート



2005. 6/25(土)

6:45pm 開演 6:15開場

♪ 曲目

鶴の巣ごもり 古典尺八曲
荒波の月 滝廉太郎 上杉紅室編曲
椿咲く村 福田蘭童
小島の音楽教室 18 世紀イギリス曲
涙のパヴァーヌ J. ファン・エイク

ほか

日本の笛、リコーダー：上杉紅童（うえすぎ こうどう）

中学生の頃より日本の笛に親しみ、水野久直、若松悟童に師事して雅楽、琴古流尺八を学ぶ。1965年横山勝也に師事し、古典尺八の研究をする。国学院大学時代にリコーダー、オカリナを研修し、1967年西洋古典楽器研究のため渡欧、F.ブリュッヘンのレッスンを受ける。

リサイタル「笛の甘い音と苦い音」で文化庁芸術祭優秀賞を受賞。NHK教育TV「ふえはうたう」の初代講師として14年間出演する。

民族音楽の調査・交流演奏、邦楽アンサンブルのメンバーとしてインド、中国、メキシコ、コロンビア、ニューヨークの国連本部での公演、南フランスで「メシアン音楽祭」に出演する等、海外での公演も多い。

小鼓：堅田喜代（かただ きよ）

沼津市生まれ。幼少期より、故二代目堅田喜四郎に師事。東京藝術大学邦楽科にて長唄、囃子を専攻。卒業後内弟子生活を経て、1983年二代目堅田喜代を拝名。以後、女流囃子方として今日に至る。東京を中心に演奏活動をするかわら、沼津、名古屋、金沢にて稽古場を持ち、後進の指導にも励む。鼓朗会主事、静岡長唄鑑賞会理事。長唄協会会員。

チェンバロ：杉山佳代（すぎやま かよ）

幼少より、生田流琴曲を森親静氏に師事。同時にピアノを始め、小学生時代よりバッハに興味を持つ。東京藝術大学、同大学院修士課程修了後、ハーグ王立音楽院に留学各チェンバロ科専攻、首席卒業。チェンバロ、通奏低音奏法を鈴木雅明、トン・コープマン、多田逸郎の各氏等に師事。安宅賞、第7回古楽コンクール第一位、上原賞、第5回板木（蔵の街）音楽祭賞、第5回来友協会クラシックサロン音楽賞受賞。コンチェルトゼフィロチェンバロ奏者、チェンバロファンシアーズを主宰。

□ 会場

沼津市若山牧水記念館 ラウンジ

沼津駅南口から沼津登山東海バス(2番線)で
千本公園経由にて乗車、牧水記念館前下車

□ 入場料

一般—3000円 沼津牧水会会員—2500円 学生—1500円

□ ご予約 お問い合わせ

055-962-0424 沼津市若山牧水記念館

055-962-1111(丹沢薬局店) 055-975-0207(やまがた楽器店) 055-962-3229(杉山)

【主催】(社)沼津牧水会

【後援】沼津市教育委員会 コンチェルトゼフィロ